

令和5年度 小平市立小平第八小学校 学校評価計画表							
学校教育目標		学習指導要領に基づき、東京都教育委員会の教育目標及び基本方針、小平市教育振興基本計画を踏まえて教育課程を実施する。「確かな学力、豊かな人間性、健康な体」を基盤とし、コミュニティ・スクールとして、保護者、地域が一体となった学校づくりを目指す。地域に根ざした教育活動を推進することによって、「思いやりがあり心豊かな子」「すすんで社会に貢献しようとする子」「自ら学ぶ創造力豊かな子」「健康でたくましい子」の育成を目指し、教育目標を設定する。 ◎思いやりのある子 ◎よく働く子 ◎工夫する子 ◎元気な子					
目指す学校像(ビジョン)							
【目指す学校像】		◎児童が登校を楽しみにする学校		◎保護者や地域社会に信頼され、応援していただける学校			
【目指す児童・生徒像】		◎思いやりのある子 ◎よく働く子 ◎工夫する子		◎元気な子			
【目指す教員像】		◎それぞれの立場でよさを発揮し活躍する教員					
前年度までの学校経営上の成果と課題							
学校評価の各項目において保護者・地域の方から、概ね肯定的な回答を得ることができた。校内研究では、昨年度に習得できたICTの知識や技能を活用し、国語の学びを深める子の育成を目指していく。コミュニティ・スクールとしては、コロナ禍により地域と関わる機会が減少した。どの学年も地域と関わる学習を充実させることで、地域教育力の活用を充実させていく。							
	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標		成果指標	
学 力 向 上	基礎・基本を定着させながら、教育ICT環境の実現をすることで、学力を向上させる。	基礎学力の定着を図る。	授業・モジュール・家庭学習等で繰り返し練習させ、小テスト・計算名人検定・東京ベーシックドリルを行い、漢字や基本的な計算を習熟させる。	4	教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上	4	漢字テスト・計算名人テストの平均点が80点以上
				3	教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満	3	漢字テスト・計算名人テストの平均点が70点以上80点未満
		GIGAスクール構想に基づき、一人一人の教育的ニーズや学習状況に応じた指導を行う。	1人1台のが学習者用端末を活用して、個に応じた指導を工夫する。	2	教職員の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	2	漢字テスト・計算名人テストの平均点が60点以上70点未満
				1	教職員の自己評価で、肯定的回答60%未満	1	漢字テスト・計算名人テストの平均点が60点未満
				4	教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上	4	「学習者用端末を活用できたか」の自己評価で肯定的回答をした児童80%以上
				3	教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満	3	「学習者用端末を活用できたか」の自己評価で肯定的回答をした児童70%以上80%未満
健 全 育 成	望ましい基本的な生活習慣、行動様式を身に付けさせ、社会性を育む。	いじめの未然防止、早期発見、早期対応を徹底する。	毎月行われる校内委員会やいじめ対策委員会を中心に、組織としていじめ防止の取組を推進し、未然防止・早期発見・迅速かつ丁寧な対応に努める。	2	教職員の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	2	「学習者用端末を活用できたか」の自己評価で肯定的回答をした児童60%以上70%未満
				1	教職員の自己評価で、肯定的回答60%未満	1	「学習者用端末を活用できたか」の自己評価で肯定的回答をした児童60%未満
		特別の教科道徳、規律ある集団生活を通して、自己実現を図る能力と態度を身に付けさせる。	「挨拶・思いやり・清掃・廊下歩行・外遊び」に関する月目標を設定し、全教員で一致した指導を行う。	4	教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上	4	「友達と仲良くできたか」の自己評価で肯定的回答をした児童80%以上
				3	教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満	3	「友達と仲良くできたか」の自己評価で肯定的回答をした児童70%以上80%未満
				2	教職員の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	2	「友達と仲良くできたか」の自己評価で肯定的回答をした児童60%以上70%未満
				1	教職員の自己評価で、肯定的回答60%未満	1	「友達と仲良くできたか」の自己評価で肯定的回答をした児童60%未満
キ ャ リ ア 教 育	小学校段階におけるキャリア教育の在り方を追求する。	八小キャリア教育プログラムに沿って、キャリア教育の視点を取り入れた授業を実践していく。	生活・総合的な学習の時間を核として、各教科・特別の教科道徳・外国語活動・外国語科・特別活動等の授業において、学年に応じたキャリア教育の授業実践を行う。	4	教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上	4	「週的生活目標が守れたか」の自己評価で肯定的回答をした児童80%以上
				3	教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満	3	「週的生活目標が守れたか」の自己評価で肯定的回答をした児童70%以上80%未満
		日常の指導において、キャリア教育の視点を取り入れていく。	ブロック班活動等で異学年交流を計画的に実践していく。	2	教職員の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	2	「週的生活目標が守れたか」の自己評価で肯定的回答をした児童60%以上70%未満
				1	教職員の自己評価で、肯定的回答60%未満	1	「週的生活目標が守れたか」の自己評価で肯定的回答をした児童60%未満
		集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決に向けて話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりする。	全学年で発達年齢に応じた児童発案の活動を実施する。	4	教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上	4	「自分と考え、仲間と共に学級・学年・学校等をよりよくしようとしたか」の自己評価で肯定的回答をした児童80%以上
				3	教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満	3	「自分と考え、仲間と共に学級・学年・学校等をよりよくしようとしたか」の自己評価で肯定的回答をした児童70%以上80%未満
コ ミ ュ ニ ティ ・ ス ク ー ル	コミュニティ・スクール5期目(13年目)として、学校経営協議会の組織・及び運営方法を更に充実・改善する。	ホームページ・コミュニティだより・地域教育コーディネーターだより等による積極的な情報発信を行い、学校と家庭・地域との絆を深める。	ホームページの更新を週1回程度、コミュニティだよりは月1回発行、必要に応じて地域教育コーディネーターだよりを発行する。	2	教職員の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	2	「自分と考え、仲間と共に学級・学年・学校等をよりよくしようとしたか」の自己評価で肯定的回答をした児童60%以上70%未満
				1	教職員の自己評価で、肯定的回答60%未満	1	「自分と考え、仲間と共に学級・学年・学校等をよりよくしようとしたか」の自己評価で肯定的回答をした児童60%未満
		学校経営協議会を月1回実施し、地域の意見を学校経営に取り入れ、学校の活性化を図る。	全教員が輪番で学校経営協議会に参加し、授業で積極的に地域人材の活用を図る。	4	達成率100%	4	保護者・地域の満足度80%以上
				3	達成率80%以上	3	保護者・地域の満足度70%以上80%未満
				2	達成率60%以上	2	保護者・地域の満足度60%以上70%未満
				1	達成率60%未満	1	保護者・地域の満足度60%未満
業 務 改 善	学校における働き方改革の取り組みを徹底し、業務改善や教職員の働き方を検討する。	日々の業務の精査を行い、事務作業についてはSSSとの連携を図りながら行う。	放課後の会議、研修等の精選を行い、授業準備・校務の時間を十分に確保し、事務作業はSSSが代行する。	4	教員の自己評価で、肯定的回答80%以上	4	保護者・地域の満足度80%以上
				3	教員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満	3	保護者・地域の満足度70%以上80%未満
				2	教員の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	2	保護者・地域の満足度60%以上70%未満
				1	教員の自己評価で、肯定的回答60%未満	1	保護者・地域の満足度60%未満
				4	教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上	4	教職員の改善実感率80%以上
				3	教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満	3	教職員の改善実感率70%以上80%未満
2	教職員の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満	2	教職員の改善実感率60%以上70%未満				
1	教職員の自己評価で、肯定的回答60%未満	1	教職員の改善実感率60%未満				